

R5年度 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価票（事業所評価）結果報告

事業所名 こどもてらす光風台

R6.3配布記入
12名回答/12名配布

チェック項目			評価	
			はい	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	3
	2	職員の配置数は適切であるか	11	1
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	1 (1) 非解答
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	2
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	3
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	1
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12	0
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	7
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	0
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	12	0
	11	利用児の適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	2
	12	個別支援計画には、ガイドラインの「総則」の基本活動を複数組み合わせた具体的な支援内容が設定されているか	2	0
	13	個別支援計画に沿った支援が行われているか	12	0
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	0
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12	0
	16	利用児の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	12	0
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	0
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	0
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0
関係機関や保護者との連携	20	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	12	0
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	0
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	11	1
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	2
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	1
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	12	0
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	10
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	12	0
	30	日頃から利用児の状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	0
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	9	3
保護者への説明責任	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	0
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	12	0
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	0
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11	1
	36	利用児や保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、利用児や保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	0
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	0
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	12	0

等	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	5
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	10	2
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12	0
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	11	1
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	3
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	1
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	0
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	11	1

2024.3 こどもてらす光風台

【工夫・課題・改善点等】

- ・訓練室スペースはもう少し広くても良いと思う。
- ・アセスメントツールはもう少し検討したい。
- ・家庭支援プログラムを実施したい。
- ・道具をきれいに片付けている。
- ・もう一部屋あればなお良いと思う。
- ・サポートブックの活用を行っている。

【考察】

- ・訓練室は施設基準に沿っているが、訓練室としてのスペースの拡大は望まれる。小児リハと連携をとり、院内にある他訓練室との調整を行い実施している。
- ・PDCA サイクルに関して、スタッフ間の共通理解を高め、見直す必要がある。
- ・地域との連携、交流に関して、支援計画での目的を明確にした上で機会を設ける。院内で実施予定とされている地域との交流イベント等に参加しながら交流を図る。
- ・アセスメントの見直しを行なう。
- ・本所で提供できる親子支援の共通意識を持ち実施していく。
- ・第三者外部評価は、院内他事業所に民生員の方など訪問いただいている。当事業所にも訪問し評価いただく。
- ・移行支援では、移行支援算定内容に沿って実施していく。
- ・家族支援プログラムは、ペアレントトレーニングを実施していく。
- ・緊急時対応等マニュアルは策定している。保護者への周知を行う。院内、事業所内にて想定訓練実施し、参加している。
- ・食物アレルギーについて保護者報告で対応している。医師の指示書を確認し対応していく。
- ・やむを得ず身体拘束を行うかについて、保護者に事前説明を行っている。個別支援計画書に明確に記載していく。

【まとめ】

報酬改定に伴い、より明確な支援が求められています。療育における5領域とインクルージョンの観点を踏まえた具体的な支援内容を提示し、保護者様の同意のもとに適切な支援を実施いたします。

当事業所では医療との連携が可能であり、より連携体制を強化し確実にいき、今回のご意見から考察した内容を踏まえ、ご利用者様にとって、目的に沿った支援の提供となりますよう取り組みます。

